公民館報 こすど

所行発
小須戸町公民館
新潟県小須戸町中郷
矢部三郎
編集兼発行人
印刷人

財政白書

債務の面

かく善處する

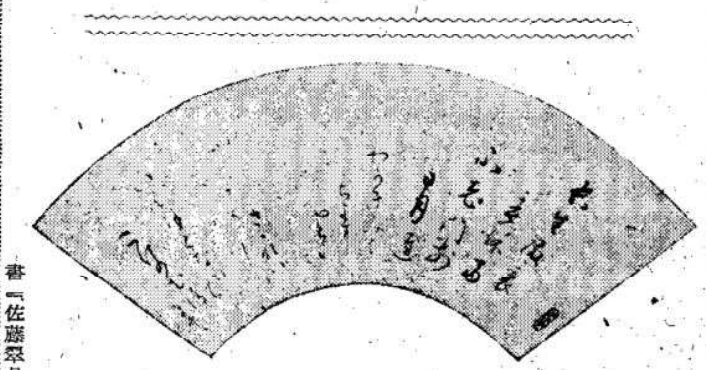
昨年十二月本町経済情勢に関し財政白書を町会に発表し財務委員会で精査中であるが、その内本町借入金の総額は八百九十九万円であった。これは六、三制による新制中学校の建築費として特別会計に於て借入れたもので、長期債三百六十二万円、短期借入金五百三十七万円であつて、昭和廿二年、廿三年、廿四年の三年に及ぶ総工事費壱千壱百七拾参万六千七百五拾八円を要し、これに充当する収入は町民より寄附金百五十万八千八百五十二円町民より借入金参百五拾八万六千五百参拾参円、更に国庫より補助と起債は計四百参拾参万四百五拾四円合計九百四拾二万五千八百参拾九円であつて、差引弐百参拾壱万九百拾九円の不足である。この不足分は一時第四銀行より借入れ充当し更に二十四年度において一般町民より借入れたる参百五拾八万六千五百参拾参円を俄かに返済したるため農協、北越銀行、財務局恩給組合等より、東奔西走漸く借入れ、工事不足額と町民借入金返済額等二口合計すれば、実に四百七拾壱万七千四百五拾四円の短期借入金となり更に水道拡張工事費の六拾五万円余の借入を合計すれば五百参拾六万七千余円となる。

外に自治体警察廳舎の新築費百六拾四万円、厚生住宅の建築費百五拾八万円はいづれも国の補助金により施設したるもので、僅かに一割程度の土地買収費のみであつたので一般会計予算より支出した。更に郵便局舎の建設に付き旧警察廳舎、消防器具置場、警鐘塔、水溜等の移轉費金四拾余万円はすべて郵政省より支出されたもので、少しの町費も支出することがなかつた。

前記借入金の内、長期起債は十五年賦償還につき年々均等償還であつてこの先十五年間に償還完了の予定である。短期借入金の五百三拾六万余円に対しては本年度が新制中学校の補助起債打切りの年度に該当するので特別会計予算として町会の議決を経て縣へ補助金と起債の申請をなし、その不足分は一般会計より繰入れ金として繰入れの予定であるから縣の補助金が減額されない限りは、大体において、借入金の全部を償還する見込みである。

よつて今後町民皆さんにお願いしたいことは税金の滞納がないように御留意して頂きたいことである。

このように借入金の償還見込みをたてても、滞納が沢山あると自然また借入金が繰越しでいつまでも残ることになるからこの点充分認識下され、町財政の健全性と明朗な町政の運営に御協力をお願いする次第である



書『佐藤翠月氏』

大小須戸町建設懸賞論文

三等當選作品

大小須戸町建設論

小須戸　澁谷賢一郎

——プロローグ——

終戦と新憲法をその段階として、連合国軍進駐の下に、日本の民主化、その具体的内容として地方自治の拡充、即ち行政事務の地方移管、シャウプ勧告の地方財政の強化等が進められつゝある。と云ふのは、今後の行財政の調整とその運営は、その殆どが地方自治体そのものゝ責任下に置されるのであつて、地方自治の消長如何が、そのまゝ民主日本の消長に通ずるのである。国民一人々々の正しい政治的批判力と経済的認識が最も強く要望されているとき、大小須戸町建設のテーマは、それが小須戸人の平和日本への盛り上る建設的意慾を示すものとして今後とも大いに論議さるべき課題である。

——本論——

抑々経済開発の理念は、あらゆる社会的文化的経済的通念なる概念に基き、その経済的発展対策による経済的水準の向上こそ、大小須戸町建設の前提條件である。事実公民館を中心とする小須戸町の文化活動は、その量と質に於て、全国有数の充実を示しているにも拘らず、偶々小須戸町を訪ずれる旅行者をして、その依つて立つ町の存在理由を迷わせる現狀である。而して、軍需工業を失つた日本の国民経済今後の在り方は、国土計画的見地からしても、従来より幾分産業の重心が農業に傾かねばならぬことは当然であるが、しかし農業立国に依る自給経済は過去の国防経済的遺産であつて、商工立国主義に基き、工業と貿易とに依つて、国民経済を維持して行くことは、狭い限られた国土の日本にとつて必然的なことであり、国際分業の理論から云つても合理的なことで、純経済的見地からも、現代の経済機構に於ては、工業発達の水準如何が日本の経済的発展の指標であると見做して間違いないであろう。然らば小須戸町の工業的立地因子は？　勿論適地産業の原則に基き気候、地質、資源等の自然的條件と、原料、動力、労力、資本、交通、市場等の社会的條件が最も支配的であるのはいうまでもない。新潟縣はその地勢が西北に延び、西は日本海に面し、東北は山脈いん凝として高峰聳立し、沿岸に展ける沃野には大小の河川縦横に貫通し、中央は所謂蒲原平野としてその廣濶なること全国随一にして信濃川九百八十里、阿賀野川七百十余里の流路を利用する電力及び運輸の便はその流域に横たわる膜野と相俟つて近代的大工業への躍進を約束している。しかも、小須戸町は蒲原平野の略々中央、大商工業都市としての新潟を距る五里の信濃川に臨み、新潟を中心とする大産業地帯の外輪都市としての資格を決して欠くものではない。由来、廣濶なる平野を流れる大河の川口や、河港近くに大産業地帯の展開されている例は枚挙に遑がない。ハドソン河両岸に横たわるロンドン大阪はテームス河両岸に横たわるロンドン大阪は淀川に沿うて今日の発展を見、東京は荒川の両岸に産業地帯が拓けたのである。では工業都市大小須戸町の構想は？　元来商工業は概して埋立地に発展する。洋の東西を問わず、何れの都市でも、高燥なる山の手は多く住宅地となり、河川又は海岸に沿う下町は、主として商工業地として繁栄する。しかも、人工の埋立地はこの自然的條件を前提とする。即ち河川から流出する土砂を除く爲が一、他の一は人口の増加と商工業の発展に伴い、土地の狭隘を感じて市区の拡張が必要となること。此の二の必要から、水田辺より小向、横川、小須戸を経て子成場に至る川沿いの低地、水面の埋立が行われる。同時に、小学校も現在の中学校敷地に併合され、風光、衛生ともに優れた近代的教育施設地帯となて、且つ大小須戸町のスポーツセンターとしての役割をも果し、並列する大工場地帯、商店街の縦断する大道路は、娯楽街、官公街をその両側に展開し、新保の田園を経て矢代田山及び山麓一帯の住宅地帯に至る。鵜出古木附近の地下資源天然ガスは、工業動力としてその自動車動力は、流域周辺都市を連絡する道路建設と相俟ち自動車輸送の効能を発揮し、しかも一般家庭燃料として、その効用は数え切れない。又四十九沢、足洗場、佛坂を水源とする矢代田山貯水池の完備せる水道施設は、郷市の存立には当然のことであり、大小須戸町の表玄関としての矢代田駅の改名、改駅が必然的に考えられる。最後に近代工業の誘致、既存工業の育成に依る合理的な全国的工業形態は更に輸出貿易にまで及び大小須戸町の社会経済的機構の制度化した部面として、単一の産業体以上の経済的特殊化が考えられ、経済都市としての大小須戸町は、建設より更に発展の段階へと至るのである。

——エピローグ——

偖て本論に於て、自然的社会的條件を中心に大小須戸の構想を論じて来たのであるが、更に人間的因子がより一層支配的である。デトロイトがアメリカ自動車工業の中心地になつたことは、決してデトロイトの有利な自然的社会的工業因子を示すものではない。デトロイト河上の小都市に輝かしい將来を予見したものは、徹底的な樂天家より外にはなかつたであろう。予言者はその故郷に容れられずという。しかし乍ら人間の思想と知能の齎す將来は、当然此の大小須戸町の建設に対しても、明るい予想と希望を与えるものである。

6月4日

參議院議員選擧の日

棄權は町民の恥

一人も棄権なく尊い権利を行使しましょう

大小須戸町建設懸賞論文

三等當選作品

巨歩を踏む商工會議所

会頭、規約等本極り

経済の民主化と、商工業者の福利発展の大旗をかざして、大きく歩み出した小須戸町商工会議所は記念行事として釋尊の誕生、花祭りの八日、数々の催を行つて世人をアッといわせたが、これに先だつて三十日創立総会を開催して会則役員等を次のように決定したが、今後の伸展に大きな期待がかけられている。

会頭村山吉五郎、副会頭海津良助、田中達郎理事、保科清作栄森作司富重勝次石井正平佐藤八十八星野五郎田中重三吉田久衛渡辺平七梅津栄五郎小見雄司監事和久井强吉木國一郎

兒童福祉審議会

伸びゆく子供たちのために

可愛い子供たちに正しい道を歩ませ、働く少年の保護、農繁期における子供の保健衛生、子供遊園地の設置、子供協議会の結成等を計つて兒童の福祉を増進し、すく〳〵と伸ばしてゆきたいと、小須戸町民生事業授護会では去月十日兒童福祉審議会を結成して、会長に中学校長旭了雄氏以下三十五名の委員を依嘱し会則事業計画等を決定したが五日から十八日まで行われた兒童福祉週間には五日子供が國旗掲揚、兒童福祉の啓蒙宣傳八日子供まつり十日小須戸町兒童福祉審議会の結成十四日母の日乳兒死亡婦健康診断十七日母子世帯の現況希望調査十八日優良乳兒の表彰等の行事を実施した。

新保分館役員會

新保分館では八日役員会を開催し新たに部門別役員を選定し、二四年度決算二五年度予算を審議、更に二五年度事業計画等を決定、前年度の倍加運動を申し合せた。

ヨイ子にプランコを

水PTAの贈物横

兒童福祉週間を記念し、五月五日"子供の日"の贈物として、横水学区PTAはいろ〳〵と研究されたが、一番兒童が望んでいるプランコを贈ることに決し、厚生委員板井氏はじめ役員総出の労力奉仕によつて、巾九尺高さ一丈の鉄筋プランコがこの程完成した。子供達のよい遊び道具として大変喜ばれている。

評書讀

『ママの思い出』

キャンリン・フォーブス著

K・K生

私はどういいの次第です。

もケイチョウでフハクな気分のすロではなんにも勿体ぶらぬお母さんが、日常生活のどんな小さい節穴にも熱愛と情けのひとみを深々と向けている家庭を描いて、ユーモアと心のあたゝか味をたゞよわせている——物語りです。

お忙しい方には、一番最初の「ママの貯金」だけでもおすゝめします。しかし、結局最后までお読みになること請合いです。

▲読書クラブ会員の方に——。読后感なり読書評なりお寄せ下さい。

書道講習會

五月廿日小須戸美術同人会、二水会支部主催で斯道の第一人者相沢春洋先生を招き、小須戸校で書道講習会を催した、同好者多数出席し、相沢先生の熱誠懇篤の指導で町書道界に大きな示唆を與えた。

商工祭催物入賞者

▼仮装の部

個人

1 大黒様　藤井藥店
2 南洋美人　諏訪間三治
3 ルンペン　田中清松

團体

1 狐の嫁入　二番町
2 小人七福神　花見町青年
3 宝船　郵便局
4 三方蟹節　海産物組合
5 延命地蔵　三番町青年

たぬき　風間商店
密造撲滅　酒販賣組合

▼かくし藝の部

1 歌謡曲　井上ミヨ
2 舞踊　小柳円暢
3 ギター　加藤静男外
4 寄席風景　加藤新一郎
5 歌謡曲　小林孝（新津）

入選　諏訪間三治　上田德治　鈴木静三郎　佐藤勇　小柳良一者以外の氏名やほかのことを書くと無効になるから注意しましょう。

横水分館卓球大会

入賞成績次の通り

團体の部

一等　水田チーム
吉田（信）吉田（三）木村（嘉）木村（彌）海津

二等　横川チーム

個人の部

一等　廣川昭吾
二等　吉田信雄
三等　木村嘉彦
四等　白井敦
五等　高野和好

公民館誌より

◇五月二日
縣下公民館長協議会
宮崎教養部長、間野主事出席（於新潟市）

◇五月四日
中蒲原郡公民館運絡協議会　間野主事出席（於新津町）

◇五月五日
中学校PTA総会並にピアノ開き音楽会

◇五月六日
共同募金打合協議会（於役場）

◇五月七日
商工祭第一日
かくし藝コンクール（於小須戸小学校）

◇五月八日
花まつり（於茂林寺）
商工祭第二日
仮装行列、提灯行列

◇五月十日
読書会（於了專寺）
兒童福祉週間座談会（於役場）

◇五月十一日
交通安全週間講話
講師西山署長（於中学校）

◇五月十三日
母と子の座談会（於公民館）

◇五月十七日
司法保護宣傳劇上演
山路陽太郎一座（於公民館）

◇五月二十日
書道講習会（於小学校）

◇五月二十一日
映画鑑賞座談会（於新盛館）

玄龍

お母さん達の社會見學

竜玄婦人会は去る三日の憲法記念のよき日、新潟市内の見学を行つた、折柄村嶋キヨ女史達の力の入つた説明を聞くにつけ、はじめて見た裁判風景に感激を新たにし、早速自分等も判検事になつたつもりで今日のは無罪だイヤ有罪だと味な名判官ぶりだ。

郷土の誇り

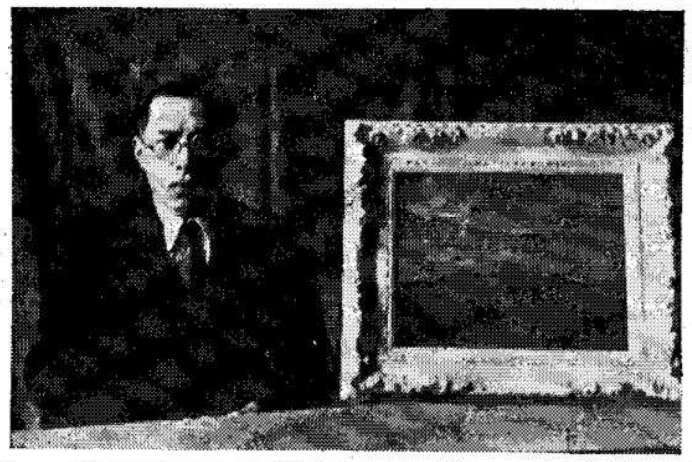
獨學力行 高橋喜代治君の譽

全日本版画展に見事入選

さき程東郷上野美術館で開催された、全日本版画展覧会に千五百余点の出品に入選僅かに百三十余点、約八分の入選率という厳選の中に本町一番町高橋喜代治君(二九)が出展した"夕暗の佐渡""雪の妙高"は世に問う処女作品でありつたが、二点が二点とも群を抜いてものの美事に入選した。

特に孔版画の入選は僅か七点で郷土の誉を全日本に誇示した優秀作品であつた。

同君は一番町履物商三竹辰、高橋三四治氏の長男で昭和十二年小須戸小学校高等科を卒業、家業に従事、昭和十七年入國、大東亜戦争に参加廿一年帰還爾來家業に従事しながら誰れにも師事することなく、好きな孔版画にホントウに全身全霊を打ち込み独学力行、血の滲む精進の結実が今日の大をなすにいたつたもので高橋喜代治君は"夕暗の佐渡""雪の妙高"の作品は"精神一到何事かならざらん"の言葉を身をもつて世に示した、苦学実践思想堅固の好漢である。



入選の電報を受けた時ホントウに自分の目や耳をうたがつた位でした、井の蛙で他の作品も余り見てもおらないのでホンの力だめしの氣持で出品したのですが、入選するなどとは少しも考えていなかつたのでまるで夢のようです。

今回全国の有名人の作品を見て大いに学ぶ処がありました。今後一層勉強して皆さんの期待にそむかぬような立派なものを作りたいと思つております。

包み切れぬ喜びを満面にたたえて、つつましやかに語つたが同君の孔版藝術(謄写版)は既に定評あるものであるが、長所はあくまで長所として伸しも孔版藝術家として高橋君一人の栄誉のみならず、郷土の誇りを日本一の誇りとする様に全町挙げて同君の育成発展に援助協力を惜んではならない。

【写真は喜びの高橋君と入選作品「夕暗の佐渡」】

宮城の清掃

連合青年團奉仕

敗戰の労苦から天皇陛下をお慰問申し上げる氣持で、昨年來宮城の清掃奉仕を出願中であつたが、去月十四日付けで人員五十名以内、期日は六月廿四日午前より廿七日午後まで勤労奉仕が許可されたので、連合青年團では各支部に連絡の上着々準備を進めている。希望者多数の場合は昨年同様割当て決定する。

なお新保田中耕作氏が第二次の奉仕團を組織して七月中旬出発される予定である。

交通安全週間

宣傳ポスター入賞

交通安全週間宣傳ポスターは各学校から多数の応募があつたが、厳選に厳選された結果入賞者は

特選　中学校三年生　加藤キイ

一等　矢代田校五年生　田巻義雄

外貨獲得　産業打開に

鶉の飼育を奨む

矢代田　星野冨作

最近新聞雑誌等で盛に実用鶉の有望性について報道されているが、この実用鶉とは、野鶉、啼鶉等数種の鶉を数段階に交配しその各々の特徴長所を遺傳によつて改良淘汰し遂に大卵多産の優良種に完成されたもので性質は元氣で、丈夫で人によくなつきしかも体不相応な大卵を年中産み続ける可愛い小鳥である。孵化は産卵後十六日で発生し発生後早いものは三十五日ー四十日で産卵を開始する。また生後三十日経過すれば一生を通じ殆んど無病であり、場所を選ばず、飼料は僅少で足り小資本で経営ができ、資金の回收も早く、その卵は鶏に比し滋養に富み肉は鳥類中随一といわれ高級料理に用いられ諸生産品は高價に賣れる特利点はあつた事は遺憾であつた。

今後外貨獲得に、金詰りと農産業の恐慌打開に、本業として又副業に女子供にも簡単に飼育できる有望な將來性をもつ実用鶉の飼育をお奨めする。

おいらも増産に一役

新保ヨイ子達の蝗とり

そろ〳〵螢光燈がつきはじめた。おいらも螢光燈に負けないで蝗虫採りをしようと、新保のヨイ子達は曖かな休日を利用して藁ニオや虫の寄生しそうな処を一西二西と掘り出したが、第一回の戰果がなんと三五一七匹という好成績。

第二回、三回とひきつづいて行うが、スキ鍬こそ持てないが、おいらも立派な増産選手だと大張り切り。

小須戸籠球クラブ敢斗

白根町で開かれた、近郷籠球大会に出場した小須戸籠球クラブは奮戰第一回戰は選手不足のため大野A組に譲つたが、巻白根の強豪を一蹴して三勝一敗の優秀戰績を残した

第一回戰　大野A 24…21 小須戸

第二回戰　小須戸23…22 巻

第三回戰　小須戸25…18 白根

第四回戰　小須戸21…17 大野B

アメリカのお友達から

新保のヨイ子へ贈物

昨年組織した、新保青少年赤十字團は全国赤十字團に加盟して、輝く赤十字を胸にいろ〳〵の率仕活動をしているが、

さき程遠いアメリカのヨイお友達から、いろ〳〵の日用品や玩具をぎつしりつめた"ギフトボックス"が送られて來て團員一同から感謝されていたが、今回更に野菜草花の種子ラデッシ、サンマースコアシ、ピース等十五種が贈られ、新保のヨイ子達は感謝と喜びにひたつている。

まだ見ぬ親善の国アメリカ、夢に描がくヨイお友達の心を早速花と咲かせ実と結ばせようと一生懸命に栽培中であるが、やがて両国のヨイ子達の心と心が花と咲き実と結ばれる日も近いことと思う

公民館盃

近郷野球大會

六月五・六日

小学校グランド

十日時の記念日

時間を守りましよう

時の移り變り

時の日は天智天皇自ら漏刻を作り給うたという日に当るので、大正九年制定された。上古時代太陽の計によつて時刻を計る日時計が考案され、太陽のない夜や雨天の時刻を計るのに水や砂を一定の器物に盛りその減り方によつて時刻を計る水時計、火時計、砂時計が作られた(漏刻とは水時計)をさす天智天皇の時代漏刻博士守辰士などの官をおいて鼓鐘を打つて一般に時を知らせた。一日を十二辰刻とし打鼓の数は夜半九ツ一刻たつ毎に一つずつへらし八ツ七ツ六ツ五ツ四ツとなり正午に再び九ツを打つた。

明治四年九月本丸に正午所を設け毎日天文台から正しい時の通報を受け、正午に大砲一発を打つたこれが俗に云うドンゝである。それが今日のサイレンに移り変つたのである。

佐藤隆輝

小須戸町合唱團の再建

類擬した演藝会ばやりの中にあつて、徒全なレクリエーションを——といち早く発足し、和氣あい〳〵の中に著しい進歩を示した合唱團と諸種の事情で一時中止狀態にあつたが、この度宮崎純能氏を会長とし、更に会員の充実と組織の確立を目指して精進することになり、その道に志を同じくする人、多数の新加入生を希望しておる。

練習日　毎週　水曜日　夜八時—九時

会場　中学校

入会希望の方はいつでも練習日においで下さい。楽譜の読めない方でも結構です。

郡青年競技大会

小須戸に開催決定

中蒲原郡青年團代議員会で本年度陸上競技大会は八月廿日小須戸に開催決定した。青年の奮起を望む

應援歌

矢部大勝作

1

勝つておくれよ　ヤツコラヤノーヤー
小須戸町のノー選手　日頃鍛えた
その腕でその技で　コラヤツコラヤノーヤー

2

勝つておくれよ　ヤツコラヤノーヤー
小須戸町のノー選手　自由と正義が
その理想旗印　コラヤツコラヤノーヤー

3

勝つておくれよ　ヤツコラヤノーヤー
小須戸町のノー選手　たぎる血潮を
湧きたてゝその意氣で　コラヤツコラヤノーヤー

4

勝つておくれよ　ヤツコラヤノーヤー
小須戸町のノー選手　今日の栄えある
優勝旗　優勝旗　コラヤツコラヤノーヤー

小須戸町美術同人會

作品展覽会

六月二十日　警察署楼上

希望即売す

ベスラー実物幻灯機

長期貸与を受く

先にC・I・Eより縣へ提供された米国最優秀のベスラー実物幻灯機が七月末まで当館へ貸与されることになりました。ストリップ(幻灯画)も十数種用意してあります。会合等には何時でも御利用下さい。

御申込みは直接公民館へ願います。

ピクニツク料理講習

新保分館女子青年部では去月十五日小須戸町久保チツ子先生をお招きして一般料理とピクニック料理の講習会を開催した。丁度学校の遠足期のことと児童達のお弁当を胸算用して、一入熱心な受講ぶりであつた。だが余り熱心さの度が過ぎて、馬鹿に甘かつたり、またカラすきたりで目を白黒。

公館の番組

盛月新映画

(館)

一日　松竹　鐘の鳴る丘
三日　RKO社　ターザン紅育に行く
四日　大映　待つて居る象　恋愛三羽烏
六日　大映　妻も恋す　進駐軍専属大樂團
七日　米畵　窓(ウインド)　ニュースタンゴバンド
八日　松竹　破れ太鼓
十日　大映　氷柱の美女
十三日　プレシヤ映畵(黄)光輝の若人
十四日　松竹　脱線情熱娘
十五日　東宝　東京カチンカ娘
十七日　大映　遙かなり母の国
十九日　松竹　今宵別れて
廿日　東宝　青い山脈大会
廿一日　(海外輸出版)
廿三日　東宝　傷だらけの男
廿五日　東宝　蟬系図
廿七日　(海外輸出版)
廿九日　大映　愛の山河
△アメリカ映畵豫定プロ　ドーヴァーの白い崖、ユーモレスク、みなし兒、

中学校だより

五月十三日　母と子供の座談会開催。婦人会、学校職員、生徒代表等六十人が一つに溶け合つて本当に楽しい半日を語り過ごした。

五月十六日　開校記念日文藝祭を開催。作文、詩、俳句の入賞者が朗読、終つて担任教師の講評指導があつた。

小須戸風土記

柏大治

『節句の凧合戰』

五月の節句になると、町の人たちはみんな白根の凧合戰に吸いこまれて白根にとんで行きます。

ところが、昔は小須戸にも年中行事として明治二十年頃まで凧合戰が行われたものでした。

その当時は白根より小須戸の方が凧合戰は本場で、近郷近在からとまりがけで見物に來たものでそれは〳〵にぎやかなものでした。

まず横町と一番町が組み、二番町に三番町、四番町と五番町がおたがいに組み、共同で大凧をつくり他町と凧合戰をしました。

初夏のさわやかな風を受けて大空へまい上る百枚二百枚張りの数十の大凧、それがお互いにからみ合うと、屋根といわず堀といわず、引き合つてはもみ、引き合つてはもんで、しまいには大げんかになることも度々だつたそうです。実際大したみものだつたろうと思います。

こうした名物が一体どうしてなくなつたかお分りでしようか

それは、便利な電灯がそれ〳〵どの家にもついて、電柱があちらこちらに立つた爲、道路上の凧上げが禁止されてしまつたからなのです。

今ではもう、昔のあの壯觀だつた小須戸の凧合戰を知つているのは、七十以上の古老ばかりになりました。

映画鑑賞批評会

廿一日夜十時より新盛館裏のダンスランドで開かれ、今迄より多数の新顔を迎え賑やかな集いであつた。話題は豊富で、その中の二三を拾えば——早く椅子席にして貰いたい。天井も何とかならないだろうか。良い映画には梗概や手引きを出してはどうか、旧い名画も月一本位入れてくれ等々何はともあれ町に唯一の娯樂場ゆえ新盛館の使命も大きい。だがさゝやかな鑑賞会の願いも好意ある当事者の努力により存外早く実現しそうである

お茶は四番町きむら　電話四五番

お様の皆様は物買い　浜屋　電一一二

せわしい時は　コロッケで！　一個四円・七円です　二十円より
豚かつ　まき店　たき肉　電2番